

福知山市告示第199号

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項後段の規定に基づき、平成31年4月1日から令和元年9月30日までの期間における病院事業の業務状況を次のとおり公表します。

令和元年12月1日

福知山市長 大橋 一夫

福知山市病院事業業務状況報告書

(平成31年4月1日～令和元年9月30日)

1 事業の概況

市立福知山市民病院 本院の当期末の延べ患者数は、入院は 58,628人（一日平均 320.4人）となり前年度同期に比し 490人（一日平均 2.7人）の増加、外来は 120,811人（一日平均 998.4人）となり前年度同期に比し 1,470人（一日平均 36.0人）の増加となりました。

施設・設備関係につきましては、昨年度より着手していたMRI（磁気共鳴画像診断装置）の増設のほか、生理検査部門システムや中央滅菌室の自動洗浄機など、医療機器等の整備・更新を実施しました。

収支につきましては、患者数の増加に加え、診療単価が伸びたことにより診療収入が前年度同期に比し 8.28%の伸びを示し、支出では材料費や給与費等が増加したものの、当期は 620,407,793円の純利益を計上することができました。

大江分院の当期末の延べ患者数は、入院は 11,498人（一日平均 62.8人）となり前年度同期に比し 284人（一日平均 1.6人）の増加、外来は 7,906人（一日平均 65.3人）となり前年度同期に比し 425人（一日平均 1.8人）の減少となりました。

収支につきましては、入院患者数の増加により入院収益は増加しましたが、外来患者数の減少に加え、給与費、材料費等が増加した結果、当期は 21,263,706円の純利益計上となりました。

この結果、病院事業全体では前年度同期比 2.38%増の 641,671,499円の純利益を計上しました。

2 経理の状況

令和元年度 上半期福知山市病院事業収支計算書

収 益

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
1 医 業 収 益	6,290,247,403	入院収益、外来収益、その他医業収益
2 医 業 外 収 益	90,349,946	受取利息、院内保育所収益、長期前受金戻入、その他医業収益
3 看護学校収益	5,720,738	授業料収益、その他看護学校収益
4 訪問看護収益	16,476,192	訪問看護収益、居宅介護支援収益
合 計	6,402,794,279	

費 用

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
1 医 業 費 用	5,579,563,444	給与費、材料費、経費、減価償却費、研究研修費
2 医 業 外 費 用	133,066,439	支払利息、院内保育所費、長期前払消費税償却、雑支出
3 看護学校費用	30,876,861	給与費、経費、減価償却費
4 訪問看護費用	17,616,036	給与費、経費
合 計	5,761,122,780	

(内 訳) 本院分

収 益

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
1 医 業 収 益	5,970,683,682	入院収益、外来収益、その他医業収益
2 医 業 外 収 益	62,765,152	受取利息、院内保育所収益、長期前受金戻入、その他医業収益
3 看 護 学 校 収 益	5,720,738	授業料収益、その他看護学校収益
合 計	6,039,169,572	

費 用

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
1 医 業 費 用	5,257,667,372	給与費、材料費、経費、減価償却費、研究研修費
2 医 業 外 費 用	130,217,546	支払利息、院内保育所費、長期前払消費税償却、雑支出
3 看 護 学 校 費 用	30,876,861	給与費、経費、減価償却費
合 計	5,418,761,779	

(内 訳) 大江分院分

収 益

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
1 医 業 収 益	319,563,721	入院収益、外来収益、その他医業収益
2 医 業 外 収 益	27,584,794	長期前受金戻入、その他医業収益
3 訪 問 看 護 収 益	16,476,192	訪問看護収益、居宅介護支援収益
合 計	363,624,707	

費 用

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
1 医 業 費 用	321,896,072	給与費、材料費、経費、減価償却費、研究研修費
2 医 業 外 費 用	2,848,893	支払利息、長期前払消費税償却、雑支出
3 訪 問 看 護 費 用	17,616,036	給与費、経費
合 計	342,361,001	

令和元年度 上半期福知山市病院事業貸借対照表

(単位 円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
1 有形固定資産	16,936,416,454	1 企業債(固定負債)	8,755,924,352
2 投資その他の資産	402,914,868	2 引当金(〃)	137,185,357
3 現金預金	3,797,906,544	3 企業債(流動負債)	326,625,034
4 未収金	2,115,791,658	4 未払金	286,242,963
5 貯蔵品	66,014,207	5 未払費用	0
6 前払費用	5,452,300	6 預り金	49,771,814
7 その他流動資産	196,688,824	7 その他流動負債	20,448,093
8 貸倒引当金(△)	5,586,023	8 長期前受金	1,313,500,434
		9 自己資本金	6,635,902,092
		10 資本剰余金	7,380,195,999
		11 欠損金(△)	2,031,868,805
		12 当期純利益	641,671,499
合計	23,515,598,832	合計	23,515,598,832

(減価償却累計額 11,799,229,728 円)

(長期前受金収益化累計額 1,281,174,897 円)

(内訳) 本院分

(単位 円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
1 有形固定資産	16,048,605,734	1 企業債(固定負債)	8,288,587,489
2 投資その他の資産	375,980,600	2 引当金(〃)	103,379,088
3 現金預金	3,677,301,722	3 企業債(流動負債)	295,065,772
4 未収金	1,998,734,783	4 未払金	285,332,467
5 貯蔵品	66,014,207	5 未払費用	0
6 前払費用	5,452,300	6 預り金	49,766,474
7 その他流動資産	192,780,835	7 その他流動負債	20,053,839
8 貸倒引当金(△)	5,586,023	8 長期前受金	1,039,338,213
		9 自己資本金	6,431,474,092
		10 資本剰余金	7,278,156,635
		11 欠損金(△)	2,052,277,704
		12 当期純利益	620,407,793
合計	22,359,284,158	合計	22,359,284,158

(減価償却累計額 11,351,334,713 円)

(長期前受金収益化累計額 1,037,367,422 円)

(内訳) 大江分院分

(単位 円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
1 有形固定資産	887,810,720	1 企業債(固定負債)	467,336,863
2 投資その他の資産	26,934,268	2 引当金(〃)	33,806,269
3 現金預金	120,604,822	3 企業債(流動負債)	31,559,262
4 未収金	117,056,875	4 未払金	910,496
5 前払費用	0	5 未払費用	0
6 その他流動資産	3,907,989	6 預り金	5,340
		7 その他流動負債	394,254
		8 長期前受金	274,162,221
		9 自己資本金	204,428,000
		10 資本剰余金	102,039,364
		11 利益剰余金	20,408,899
		12 当期純利益	21,263,706
合計	1,156,314,674	合計	1,156,314,674

(減価償却累計額 447,895,015 円)

(長期前受金収益化累計額 243,807,475 円)

3 企 業 債

(本院分)

(単位 円)

区分	前期繰越高	当期増加高	当期減少高	当期末残高
政府企業債 平7年度	3,624,054	0	233,395	3,390,659
〃 〃 10 〃	389,268,190	0	17,592,860	371,675,330
機構企業債 〃 14 〃	490,603,693	0	18,955,028	471,648,665
〃 〃 15 〃	318,862,704	0	10,869,508	307,993,196
〃 〃 16 〃	332,732,369	0	10,283,761	322,448,608
〃 〃	226,319,162	0	6,994,847	219,324,315
政府企業債 〃	1,830,331,882	0	46,696,993	1,783,634,889
機構企業債 〃 17 〃	1,361,805,131	0	39,149,328	1,322,655,803
政府企業債 〃	2,172,691,760	0	53,042,820	2,119,648,940
機構企業債 〃 18 〃	255,887,888	0	6,769,693	249,118,195
政府企業債 〃	164,403,951	0	3,781,556	160,622,395
〃 〃 27 〃	135,235,066	0	33,783,421	101,451,645
〃 〃 28 〃	233,861,692	0	38,972,077	194,889,615
〃 〃 29 〃	46,000,000	0	5,748,994	40,251,006
〃 〃	98,400,000	0	0	98,400,000
〃 〃 30 〃	162,000,000	0	0	162,000,000
〃 〃	654,500,000	0	0	654,500,000
本院分 小計	8,876,527,542	0	292,874,281	8,583,653,261

(大江分院分)

(単位 円)

区分	前期繰越高	当期増加高	当期減少高	当期末残高
政府企業債 平11年度	66,510,830	0	2,717,880	63,792,950
〃 〃 12 〃	2,379,318	0	587,739	1,791,579
機構企業債 〃 15 〃	2,595,395	0	88,473	2,506,922
〃 〃 16 〃	31,438,757	0	971,678	30,467,079
〃 〃 26 〃	32,905,696	0	16,448,736	16,456,960
〃 〃	22,330,154	0	988,618	21,341,536
〃 〃	2,483,720	0	620,464	1,863,256
〃 〃	200,700,000	0	8,314,516	192,385,484
政府企業債 〃 27 〃	3,053,049	0	762,690	2,290,359
〃 〃	166,000,000	0	0	166,000,000
大江分院分 小計	530,396,919	0	31,500,794	498,896,125

合計	9,406,924,461	0	324,375,075	9,082,549,386
----	---------------	---	-------------	---------------

4 平成30年度(前年度)決算状況

平成30年度の病院事業の運営につきましては福知山市民をはじめ近隣市町住民の高度・多様化する医療ニーズに応えるため、引き続き医療スタッフの確保や医療機器の更新・整備を進め医療提供体制の充実を図りました。

患者数につきましては、本院、分院両院において、入院、外来ともに減少し、年間総患者数は 395,354人と、前年度に比し 5,798人の減少となりました。

施設・設備につきましては、放射線治療装置(リニアック装置)更新事業に伴い前年度より進めていた新リニアック棟建設を完成させ、平成31年1月から新機器による診療を開始しました。また、脳神経外科の術中ナビゲーションシステムの導入をはじめ、栄養科の食器洗浄機や透析室の全自動溶解装置等の更新など、医療機器等の整備を進めました。

さらに、高まる患者需要に応えるため、翌年度早期導入をめざしMRI(磁気共鳴画像診断装置)の増設に着手しました。

収支につきましては、本院は昨年度に引き続き純利益を計上することができましたが、大江分院につきましては患者数の減少と診療単価の伸び悩みなどにより純損失を計上することとなりました。

本院の収入につきましては患者数の減少があったものの診療単価の伸びにより、入院・外来収益は前年度比 6.2%増加しましたが、がん治療薬をはじめとする高額な薬品等の材料費が大きく増加するとともに、給与費や減価償却費も増加した結果、本年度は 27,715千円の純利益となりました。

大江分院の運営につきましては経営努力を傾注しましたが人口動態等による受診患者の減少等により、診療収入が減少し 18,682千円の純損失となりました。

市民病院について

(1) 収支の状況

収益的収入 12,188,673,762円に対し、収益的支出 12,160,958,522円で収支差引27,715,240円の当年度純利益となりました。

(2) 患者の状況

年度末の受診患者延数は入院 117,058人(1日平均 320.7人)、外来238,849人(1日平均 978.9人)、病床利用率は 90.60%(一般病床 94.03%、結核病床 10.00%、感染症病床 0.00%)となり、前年度に比し、一般病床で1.93ポイントの減、結核病床で1.78ポイントの増、全体では1.80ポイントの減となりました。

大江分院について

(1) 収支の状況

収益的収入 808,431,542円に対し、収益的支出 827,113,718円 で収支差引 18,682,176円 の当年度純損失となりました。

(2) 患者の状況

年度末の受診患者延数は入院 23,070人(1日平均 63.2人)、外来 16,377人(1日平均 67.1人)、病床利用率は 87.79%(一般病床 82.63%、療養病床 95.89%)となり、前年度に比し、一般病床で1.70ポイントの減、療養病床で1.97ポイントの減、全体では1.80ポイントの減となりました。

業務状況 前年度同期比較 (本院)

項目	R1上期	H30上期	増減	対前年度比
入院延べ患者数(人)	58,628	58,138	490	100.84%
入院診療日数(日)	183	183	0	100.00%
入院一日平均(人)	320.4	317.7	2.7	100.84%
外来延べ患者数(人)	120,811	119,341	1,470	101.23%
外来診療日数(日)	121	124	△ 3	97.58%
外来一日平均(人)	998.4	962.4	36.0	103.74%

科目	R1上期	H30上期	増減額(円)	対前年度比
入院収益	3,660,991,784	3,464,279,069	196,712,715	105.68%
外来収益	2,034,725,135	1,795,901,522	238,823,613	113.30%
その他医業収益	274,966,763	264,468,253	10,498,510	103.97%
医業外収益	62,765,152	62,400,851	364,301	100.58%
看護学校収益	5,720,738	5,635,423	85,315	101.51%
事業収益合計	6,039,169,572	5,592,685,118	446,484,454	107.98%
給与費	2,308,983,727	2,235,291,959	73,691,768	103.30%
材料費	1,586,492,767	1,291,644,629	294,848,138	122.83%
(うち薬品費)	1,116,241,233	865,083,659	251,157,574	129.03%
経費	824,050,794	788,192,637	35,858,157	104.55%
減価償却費	514,203,957	480,479,701	33,724,256	107.02%
研究研修費	23,936,127	25,758,625	△ 1,822,498	92.92%
医業外費用	130,217,546	144,498,591	△ 14,281,045	90.12%
(うち支払利息)	78,062,803	82,036,577	△ 3,973,774	95.16%
看護学校費用	30,876,861	32,439,253	△ 1,562,392	95.18%
特別損失	0	0	0	-
事業費用合計	5,418,761,779	4,998,305,395	420,456,384	108.41%
収支差引	620,407,793	594,379,723	26,028,070	104.38%

(再掲)

診療収入(入院 + 外来)	5,695,716,919	5,260,180,591	435,536,328	108.28%
---------------	---------------	---------------	-------------	---------

(参考)

入院患者一日平均単価	62,444.43	59,587.17	2,857.25	104.80%
外来患者一日平均単価	16,842.22	15,048.49	1,793.73	111.92%

業務状況 前年度同期比較 (大江分院)

項目	R1上期	H30上期	増減	対前年度比
入院延べ患者数(人)	11,498	11,214	284	102.53%
入院診療日数(日)	183	183	0	100.00%
入院一日平均(人)	62.8	61.3	1.6	102.53%
外来延べ患者数(人)	7,906	8,331	△ 425	94.90%
外来診療日数(日)	121	124	△ 3	97.58%
外来一日平均(人)	65.3	67.2	△ 1.8	97.25%

科目	R1上期	H30上期	増減額(円)	対前年度比
入院収益	247,581,115	236,392,608	11,188,507	104.73%
外来収益	66,202,861	74,165,922	△ 7,963,061	89.26%
その他医業収益	5,779,745	5,640,446	139,299	102.47%
医業外収益	27,584,794	29,018,629	△ 1,433,835	95.06%
訪問看護収益	16,476,192	14,193,009	2,283,183	116.09%
事業収益合計	363,624,707	359,410,614	4,214,093	101.17%
給与費	204,014,433	193,015,559	10,998,874	105.70%
材料費	20,292,072	16,847,879	3,444,193	120.44%
(うち薬品費)	15,981,040	12,545,641	3,435,399	127.38%
経費	46,126,185	44,042,286	2,083,899	104.73%
減価償却費	50,625,237	50,843,859	△ 218,622	99.57%
研究研修費	838,145	1,279,558	△ 441,413	65.50%
医業外費用	2,848,893	3,089,747	△ 240,854	92.20%
(うち支払利息)	1,629,303	1,736,638	△ 107,335	93.82%
訪問看護費用	17,616,036	17,886,168	△ 270,132	98.49%
特別損失	0	0	0	-
事業費用合計	342,361,001	327,005,056	15,355,945	104.70%
収支差引	21,263,706	32,405,558	△ 11,141,852	65.62%

(再掲)

診療収入(入院 + 外来)	313,783,976	310,558,530	3,225,446	101.04%
---------------	-------------	-------------	-----------	---------

(参考)

入院患者一日平均単価	21,532.54	21,080.13	452.40	102.15%
外来患者一日平均単価	8,373.75	8,902.40	△ 528.65	94.06%